

コロナ対応で過酷な職場。業務量の可視化で 長時間労働是正と人員確保の要求を!!

県市長会・県町村会へ「職場・住民サービス向上のための要請書」提出

県本部は6月7日、県市長会（事務局長対応）・県町村会（事務局長ら3人対応）へ『長時間労働の解消と適正な人材確保で職員の過重負担の軽減を図り、魅力ある自治体職場づくりと住民サービス向上を目指す要請書』を提出しました。はじめに、県本部よりコロナ禍での地域や職場の状況（医療従事者へのワクチン接種、感染対策への負担増など）を伝え、主に初任給改善・賃金底上げ、時間管理の徹底、男性の育休取得、会計年度任用職員制度について、職場の状況や課題を伝えました。特に人事確保では、公務員のなり手が減少していることや、人勤ではこれまで「国勧告準拠」としていた自治体でも「県勧告」を考慮する動きが出てきており、初任給改善などが進んでいる自治体があること、会計年度任用職員制度では、自治体によって初任給設定・基本給の上限・期末手当の支給率などに差があることなどを伝え、懇談しました。今回の要請内容は、市長会・町村会を通じて各自自治体の首長へ伝えることを確認しました。



県内全単組へ「県本部統一要求書」提出。重点要求で要請・懇談を実施

6月22・23・25日、県本部は統一要求書を提出、要請を行いました。〔文責：県本部〕

【A町】初任給の改善に向け検討を続けている。時間外勤務は事前申請ほか報告・確認を徹底、上司が知らない時間外はないとの認識。ハラスメントの相談が増えており、まず課内で対応できる組織となる必要があると考える。年度途中だが人数が足りていないため、今年の10月採用の正規職員を募集する。【B市】昨年度から社会人枠を設けて募集しているが応募は少ない。職員数は「定員適正化計画」を策定し削減予定。年休取得は年平均12日を目標。【C市】職員の給与は基本的に国準拠だが、県準拠市町との給与格差は認識。他律的業務は係単位で細かく設定し明確化。時間管理はこれまで手書きだったが来月1月からシステムで管理を行う。



6月「ゆめのたね放送局」を通じてマスク販売元「MAP」（岐阜市）から「マスク寄贈プロジェクト」を通して皆さんのマスクの無償提供をいただき、趣旨に賛同する方たちで、各単組を通じて配布先として主に社会福祉施設・団体への照会・調整を行っていただき、県内10カ所（各市町担当課、社協、児童施設等）に届けることができました。配布に協力いただいた関係各位には感謝を申し上げます。

「思いやりの連鎖、寄贈マスクでサポート」として皆さんのマスクの無償提供をいただき、趣旨に賛同する方たちで、各単組を通じて配布先として主に社会福祉施設・団体への照会・調整を行っていただき、県内10カ所（各市町担当課、社協、児童施設等）に届けることができました。配布に協力いただいた関係各位には感謝を申し上げます。

今治市職は6月16日、執行委員会を開催し7人が参加。6月8・9日実施の「新人職員セミナー」の振り返りと今後の対応を協議。また提出済の「夏季要求書」での「時間管理（要因）」と人員確保（目的）が連動するという観点で交渉に臨みたい」と団体交渉の方針を確認しました。執行委員会終了後には「残業実態調査」を兼ねて本庁内の各フロアを執行委員が訪問。「職員組合です！残業お疲れ様。残業中のみなさんに差し入れを持ってきました」の声に、残業中の職員も手を止め「ありがとうございます」と笑顔がこぼれていました。



【今治】残業実態調査を実施



予予市職は6月22日、グループにわかれて対話。新入職員を対象にした「知ってお得！自治労連共済、聞いてみよう！仕事のこと？」を開催し、役員・職場先輩と今年度採用職員合わせて20人が参加しました。自治労連共済「新採プレゼント」について説明。組合役員からも「新入職員への採用おめでとうプレゼントなのでぜひ受け取ってほしい」「プレゼントを受け取って、プレゼント期間中に自身が加入の保険と見比べてほしい」ことなどを伝え、その場で共済加入があり新採4人がプレゼントを受け取りました。また、今回の共済説明会へ参加できなかった新入職員へはあらかじめ役員が個別に資料を渡し説明し、1人がプレゼントを受け取り全体で5人が自治労連共済に加入しました。

予予市職は6月30日、新入職員を対象に「自治労連共済説明会」を開催し、新採9人と役員など全体で13人が参加。はじめに、井関委員長より「自治労連共済や労働金庫など組合員だから利用できるお得な情報を紹介し、本来ならこの時期に新入職員歓迎会をしています。コロナ禍で開催が困難でした。同期の職員同士での交流もしてほしいと考えていて、時期を見ながら組合で交流の機会をつくりたいと思います」とあいさつ。その後、県本部担当が「自治労連共済」がとっている「新採プレゼント」について説明。組合役員からも「新入職員への採用おめでとうプレゼントなのでぜひ受け取ってほしい」「プレゼントを受け取って、プレゼント期間中に自身が加入の保険と見比べてほしい」ことなどを伝え、その場で共済加入があり新採4人がプレゼントを受け取りました。また、今回の共済説明会へ参加できなかった新入職員へはあらかじめ役員が個別に資料を渡し説明し、1人がプレゼントを受け取り全体で5人が自治労連共済に加入しました。

【内子】新入職員対象「自治労連共済説明会」



伊予市職は6月22日、グループにわかれて対話。新入職員を対象にした「知ってお得！自治労連共済、聞いてみよう！仕事のこと？」を開催し、役員・職場先輩と今年度採用職員合わせて20人が参加しました。自治労連共済「新採プレゼント」について説明。組合役員からも「新入職員への採用おめでとうプレゼントなのでぜひ受け取ってほしい」「プレゼントを受け取って、プレゼント期間中に自身が加入の保険と見比べてほしい」ことなどを伝え、その場で共済加入があり新採4人がプレゼントを受け取りました。また、今回の共済説明会へ参加できなかった新入職員へはあらかじめ役員が個別に資料を渡し説明し、1人がプレゼントを受け取り全体で5人が自治労連共済に加入しました。

【伊予】新入職員対象に「知ってお得！共済」



第534号

発行所
自治労連愛媛県本部
松山市三番町8丁目10-2
電話(089)931-7312
FAX(089)933-1699
j-ehime@sage.ocn.ne.jp
発行人 高尾 佳孝
編集人 和氣 伸二
(組合員の協議料は組合費のなかに入っています)

日程

- 【7月】
- 17 県本部第80回定期大会（松山・web併用）
- 19 宇和島市職連会議
- 22 青年部定期大会（web併用）
- 28 西条市職労定期大会
- 31 全国保育団体合同研究集会（広島・web併用～8/1）
- 【8月】
- 3 保育部会自治体保育担当課懇談（～5）
- 5 新居浜市職労定期大会 千羽鶴海外へ送るつどい
- 7 県本部拡大執行委員会 本部都市職・町村職・非正規公共評定期大会（web）
- 8 本部女性部・現業評・保育部会定期大会（web）
- 9 本部医療部会定期大会（web）
- 12 本部書記部会定期総会（web）
- 15 本部青年部定期大会（web）
- 22 自治労連定期大会（web～23）

【西予市】予 書面決議で「定期大会」開催 全組合員一丸で組合活動を

西予市職労は6月25日、ラで要求前進・職場改善今年度も書面決議による定期大会を開催。6月21日に全組合員へ大会資料を配信（配布）し、24日までを意見集約期間として、各職場から選出された代表議員が表決。「21年度も、『要求活動』『職場づくり』『仲間づくり』の《組合活動の3つの原点》を大切に、みんなのチカラ



議長（写真左）と上甲書記長（同右）のツーショットは、団結して組織力で要求前進・職場改善をめざします！

【保育部会】8月自治体懇談を計画。人員不足・ICT化など職場課題の情報交換

県本部保育部会は6月20日、幹事会を行い6単組6人が参加（web併用）。「8月3～5日自治体保育担当課懇談」に向けて協議し、要請内容・訪問日時・事前アンケートなどを確認。6月中旬に各自自治体へ案内とアンケート配布を確認しました。参加者から「保育職場では人員不足が慢性化。新



が増えたことで、持ち帰らずに職場でできることも増えた」などの意見や職場の状況、改善のための要求も出されました。

【内子社協】書面決議で「定期総会」開催 意見を要求へ新役員で意思統一

コロナニオン（内子社協労組）は6月15日、書面決議による定期総会を開催。事前に配布した議決書の集約作業に5人が参加しました。議案と次期役員案は全会一致の「賛成」を確認。確認作業を進める中で数件の質



計など引き継ぎも行いました。

【女性部】自治体にはたらく女性全国集会 運動の歴史・今の課題考えあう



7月3日「第41回自治体にはたらく女性の全国交流オンライン集会」が「om長野」が「コロナ経験し、いのちとくらしをジェンダー視点で考えよう！」をテーマに開かれ、全国193人、愛媛から4単組4人が参加。午前中は動画見学科会、午後は「自治体は40年の歩

【青年部】久々に集まっの幹事会 青年交流企画を体験

県本部青年部は6月19日、幹事会を開催し5単組6人が参加。久しぶりに実際に集まったことや初参加の人もあり、最近の近況と単組活動を報告。「青プロ四国実行委員会」「全労連青年部ユニアカ」など経過報告のあと、議題では、延期されている「青年部交流企画」青プロ



とし、運動方針・経過報告の作成を分担。協議事項の終了後にeスポーツとリアル脱出ゲームを実際にを行い、当日のコミュニケーションをしました。

いのちと健康を守る運動強めよう！

過労死問題の現状と課題を聞く



6月26日、延期されていた「第12回働くもののいのちと健康を守る中四国ブロックセミナーinえひめ」がえひめ共済会館（web併用）で開催され、85人以上が参加。過労死弁護団全国連絡会議代表幹事の松丸正弁護士が「過労死問題の現状と

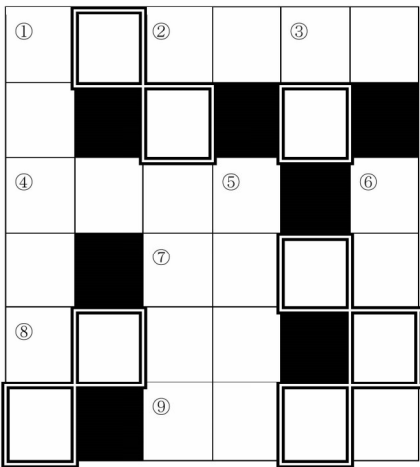
マス目を埋め、二重枠の8文字で、ある天文現象にして下さい。

【ヨコのカギ】

- ①少数。〇〇〇〇〇〇⇔マジョリティー
- ④ロシア連邦の首都
- ⑦中国料理の点心の一つ。〇〇〇〇豆腐
- ⑧生きている馬。「〇〇〇〇の目を抜く」
- ⑨勝負事の前にゲン担ぎおかずといえど…

【タテのカギ】

- ①アイドル。♪センチメンタル・ジャーニー
- ②ボクシングの勝ち。KO
- ③〇〇ノ、〇〇ニック、プロ〇〇ト
- ⑤ひとりの。JR四国などで〇〇〇〇列車
- ⑥CO2など〇〇〇〇効果ガスの削減を



出題者 堀川孝行

おたより ありがとう

■今年も田植えが無事終了。絶妙な植え感覚を体が思い出した頃にちょうど植え終わりました。（今治・白石）

■今年は例年より甘いイチゴがたくさん収穫できました。毎年鳥対策と手入れが大変です。（今治・木村）

■子どもも中学生となり、趣味のバイク旅に出易くなりました。大型ではよ

く遠出していますが、次はCT110ハンターカブで阿蘇を目指します。（新居浜社協・神野）

■夏になると怪談話が聴きたくなります。昔はス

マホと車をブルートゥースでつなぎ、YouTu

beで怪談を聴きながら運転してましたが、頭痛や耳鳴り、接続不良で音声途切れるなどちよっ

と怖くなるのが続き、止めてしまいました。（宇和島・青木）

■532号のパズルの答えは「ドウゴオンセン」（道後温泉）でした。正解は13通でした。正解者のなかから5人の方に図書カードを進呈いたします。（敬称略）

木村 朱里（今治）
大坪 徹也（新居浜）
菊地 貴志（西予）
檜垣 靖子（今治）
西原 紀子（新居浜）

【応募方法】パズルの解答、氏名、住所、単組名を忘れずに。また、余白に紙面の感想、職場や家庭での出来事などをお書きください。正解者のなかから5人の方に図書カードを進呈いたします。

【送り先】自治労連愛媛県本部パズル係 〒790-0003 松山市三番町8丁目10-2 (FAX、メールも可) 1面題字下に記載

【締切り】8月27日【発表】536号（9月号）

■『日本三大古湯』と聞いて、温泉巡りに行きたくなりました。誰もが思い浮かべる道後温泉以外にも、愛媛は温泉が多いです。新居浜にある「天空の湯」もすごくお勧めなので、興味がある方はぜひお越しください。（新居浜・大坪）